

白門四八会

中央大学学生会白門48会会報25号
(題字：故 中央大学総長 高木友之助先生)

25

発行日：平成28年10月10日
発行人：山口隆司
発行所：中央大学学生会白門48会
東京都千代田区神田駿河台3-11-5
中央大学駿河台記念館学生会事務局
TEL：03-3219-6175
印刷所：㈱ディスカバリー

第18回総会・懇親会開催



第18回総会・懇親会に参加した皆さん

会費納入に関する規約改正を承認

専任増員、年会費前納割引制度廃止)

懇親会には来賓として中央大学から同期生の酒井正三郎総長、学長、学生会から久野修慈会長はじめ相場有二白門四五会支部長・年次支部協議会代表幹事、半澤勉白門四六会支部長、元木徹四七白門会支部長、山崎厚太四九白門会支部長にご臨席頂き、司会の井沢新副会長より開会宣言後、中央大学校歌を全員で斉唱した。

今年度の総会では、他支部でも懸案事項である年会費収入減少傾向を見直すための規約改正が承認されたが、山口会長から基本に立ち返って魅力ある会作りを目指し新役員の下、新たな気持ちで取り組んでいくことなど力強い挨拶があった。

来賓を代表して酒井総長学長から大学の近況及び中長期事業計画Chuo Vision 2023などの今後の取組や心のふるさとのような存在の四八会への想いなどの祝辞があり、学生会久野会長からは四八会への力強い激励の祝辞をいただいた。相場四五会支部長の発声による乾杯を行い歓談に入った後、新規会員の佐藤克則氏、遠方より仙台から三澤東北支部長ご夫妻、長岡から石坂会員などの自己紹介に耳を傾

けつつ、旧友達と思う存分語りあう宴となった。

例年、懇談する時間が少ないとのこと合合唱団はお休みし、佐山副会長、佐藤幹事長によるクイズ形式の抽選会を行った。生まれた年や学生時代の昭和四四年〜四八年当時の出題で、歳をとると最近のことは忘れるが、昔のことはよく覚えていたといわれるように正解率はナカナカのものであった。喜ぶべきかどうか判断が難しいお年頃ではある。最後に菊田副会長リードの応援歌、エール、榎本副会長閉会挨拶、全員でニッコリ記



菊田副会長リードの応援歌・エール

念撮影をしてお開きになった。

二次会は酒井総長学長や神戸から横田前幹事長の飛び入り参加で、二十五名が年齢も忘れて青春していたのが微笑ましく、元気組は三次会で更なる交流を深めたようである。皆さんの若さを再認識した一日であった。

(幹事長・佐藤愛子)

二〇一六年六月十八日(土)午後五時半から昨年同様、新宿南口からほど近い眺望の素晴らしい小田急ホテルセンチュリーサザンタワー二二階イーストルームで第十八回総会・懇親会を四十五名の参加者(会員三十九名、来賓六名)により開催した。

総会では、議長に選任された井沢常任幹事のもとで以下の議案が審議され、質疑応答を経て可決承認された(報告・佐藤幹

事長、宮崎会計担当副幹事長)。

①二〇一五年度事業報告並びに決算報告について【次頁別表1】

(会計監査報告・藤野会計監査)

②二〇一六年度事業計画(案)について

③二〇一六年度予算(案)について

④任期満了に伴う役員の変更について【次頁別表2】

⑤会則一部改正について(副幹

活動報告

第26回グリーンレガッタ

長谷川 孝雄
(理工・戸田市在住)

グリーンレガッタは昭和三十年に隅田川で行われた第二回早慶レガッタの招待レースとして行われた東京経済大と中央大とのレースを第一回とし、現在は東京経済大、中央大、法政大の三校で実施され、今回二六回大会となります。

四月三十日に開催されたグリーンレガッタは気温二二度、微風のベストコンディションの

中、高校招待レース、教職員レース、OBレース、現役対校戦として合計一三レースで熱戦が繰り広げられました。また、今年中央大学が大会運営の当番校とのことで、酒井総長・学長も主催者トップとして開会式から表彰式まで臨席されました。そして、このグリーンレガッタに白門四八会から三名が選手として参加しました。一名はボート部OBの高子さん。OB戦のグラントシニア(平均年齢七十歳以上)エイト三〇〇mに出場することになりました。あと二名は山口会長と長谷川が教職員レースのナックルフォア



教職員レースクルー

三〇〇mにCPRC(中大父母連絡有志艇友会)のメンバーと共に参加しました。四八会から三名が参戦するとあって、榎本副会長と佐藤幹事長も応援に駆け付けました。

今回のグリーンレガッタでは、

教職員レース、OBレース、現役による各対校レースに中央大が全て勝利し、男子、女子、男女の各総合優勝も中央大が独占。大会史上初の全種目完全優勝を果たしました。

表彰式では、酒井総長学長から各レースの勝者に賞状とカップが手渡されます。今回は、いずれも中大関係者が独占することとなり、『大変プラウドであった』とは総会でお会いした時の酒井学長の弁でした。

ベトナムハロン湾とハノイ

副幹事長 小林 裕
(文・江戸川区在住)

昭和20年3月、日本軍はベトナムで勝利し、仏軍からベトナムを解放した。8月に日本が降伏し、ホーチミンが9月に独立を宣言した。ベトナムに残留し、ベトナムと共に戦った旧日本軍人も多かった。短期滞在のビザは不要だ。

5月13日8時55分羽田発全日空857便で出発。ハノイ12時15分着。5千円を両替。コインはほとんど流通していない。通貨はドンで、インフレのため何十万ドンという単位。現地ガイドが降り立った空港も日本からの援助によるものだと礼を述べた。不思議なことに、5月のベ

【別表1】

2015年度 白門48会決算

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
会費	390,000	事業費	971,333
57名分		会報第22・23号製作費	384,600
		同好会活動費	0
		地方支部誌刊行補助金	0
		ホームページ制作費	10,000
臨時会費	391,000	ホームページ制作費	77,727
地区管理会参加費(38名分)	292,000	ホームページ維持管理費	25,920
総会二次会参加費(35名分)	99,000	総会パーティ費(総会・二次)	447,638
		総会経費(賞品代輪)	45,448
寄付金・税金	70,000	渉外費	123,000
税金	70,000	年次支部総会費	50,000
		総支部総会費	73,000
広告料(48会費)	46,000		
会報編纂分(22号、23号分)	46,000	広報費	7,722
		電報代	7,722
学員支部補助金	96,000	広報宣伝費	30,000
支部活動補助金(27年度)	80,000	学員誌購買網広告代	30,000
学員会幹事会費キックバック	9,000		
会報文庫コンテスト(努力賞)	10,000		
雑収入	129,540	雑費	140,860
ホームカミングデーカレー出店料	84,200	文具・消耗品代	15,240
新年会	45,340	印刷費	112,320
預貯金利息	49	旅費	4,752
		徴収料金	6,398
		その他(会報室使用料他)	350
当年度収入計	2,297,427	当年度支出計	1,272,710
前年度繰越金	3,420,018	次年度繰越金	2,147,301
合計	3,420,018	合計	3,420,018

繰越金明細
日本郵便 1,753,758
三井住友 372,813
現金 20,730
合計 2,147,301

白門48会会長 山口 隆司
会計部会副幹事長 宮崎 謙一
会計監査 藤野美知子
会計監査 国領 義男

平成28年 6月18日
平成28年 6月7日

【別表2】

2016年度 白門48会役員

- 会長 山口 隆司(理工学部)
副会長 菊田 和行(法学部) 会員増強担当
佐山 洋一(経済学部) 地方支部・同好会担当
井沢 和夫(商学部) 駅伝・渉外担当
島崎 修(理工学部) 広報・ホームページ担当
榎本 真一(文学部) 会長代行・広報担当
幹事長 佐藤 愛子(文学部)
副幹事長 三森 孝悦(理工学部) 事業部会担当
長谷川 孝雄(理工学部) 事業部会事務局担当
水野 勝敏(商学部) 会計部会担当
江川 修司(商学部) 会計部会担当
小林 裕(文学部) 広報部会担当
細谷 教雄(理工学部) 広報部会ホームページ担当
常任幹事 小田 眞一(商学部) 学員会担当
佐藤 豊(経済学部) 会員増強担当
森田 秀樹(法学部) 事務局担当
藤野美知子(文学部) 事務局担当
地方支部 黒羽 一記(文学部) 関西支部部会長
三澤 壯義(商学部) 東北支部部会長
橋本 博(経済学部) 九州支部部会長
会計監査 藤野美知子(文学部)
国領 義男(経済学部)



アオザイの女性と

トナムは雨期で当日も雨のはずが、雲一つない晴天だった。まず、現地のマーケットを見学し、ホテルに入る。シャワールの切替スイッチが作動しないため、ボーイを呼び修理してもらった。多少の英語は通じる。チップ代わりにボールペンをやるのと、翌日、彼の愛想はさらに良くなった。日本人は尊敬されているようだ。夜、繁華街のレストランでビールを飲む。ハイネケンのように軽めの味だ。5月14日、ホテルで朝食後、陶器で有名なバッチャン村に立ち寄り、ハスの花の絵柄の蓮華を買う。ベトナム人は神仏を大事にし、風水も盛んだそうだ。日本の円が通用し、千円札が喜ばれた。バスで、世界遺産ハロン湾に移動し、ハロン湾のクルーズに参加。湾の周囲はまるで山水画のような切立った山々に囲まれている。途中、鍾乳洞の見学をした。甲板で山々を背景に写真撮影し、船内でシーフードランチを食べる。夜、ナイトマーケットに行く。5月15日、ハノイ市内の観光―タンロン遺跡、ホアンキエム湖、一柱寺、ハノイ大教会、ホーチミン廟等を見

● 今後の予定 ●

- 10月15日(土) 箱根駅伝予選会応援 (8時～ 立川昭和記念公園)
- 10月23日(日)
 - ・ホームカミングデー (10時～ 中央大学多摩校舎)
 - ・カレー販売 (11時～13時)
 - ・懇親会 (16時50分～ 高幡不動やるき茶屋)
- 11月14日(月) 第120回幹事会
- 12月下旬 グルメ同好会ふぐを食する忘年会(桜木町)
- 1月2～3日 箱根駅伝応援(予選会結果次第)
- 1月下旬 第121回幹事会&新年会
- 2月下旬 ラグビー部選手激励交流会
- 3月下旬 花見会

会費納入のお願い

白門48会は本年創立18年目を迎え、年間を通して全会員を対象にした同好会活動や懇親会活動を柱に、活発な活動を展開しております。その活動助成やご案内、会報の発行、ホームページの更新など会の財政運営は会員の皆様の会費によってまかなわれています。

ついでに会費の納入方法を、この度の総会で変更いたしました。すなわち会則の一部を改正し、一括前納制度を改め、逐年ごとに年会費を納入いただくよう承認をいただきました。前納分が終了した方から順次ご案内をいたしますので、各年度の会費として入金していただくようお願い申し上げます。(3000円/年)

厳しい経済情勢のあり、まことに恐縮ですが、ご賢察のうえ格段のご配慮をいただきました。よろしくようお願い申し上げます。

白門48会 連絡先

幹事長 佐藤愛子
〒192-0351
東京都八王子市東中野228-1101
TEL&FAX: 042-679-3329
携帯電話: 090-4098-7479
Eメール: ai-mimo.310.dm@amber.plala.or.jp

学。帰途、刺繍工場で、土産のベトナムの風景画の刺繍を10枚程買った。有名なジャコウネコのコーヒールも買った。全て日本円で買うことができた。入口でアオザイのお姉さんに一緒に写真撮ってもらった。夜、名物の水上劇を鑑賞した。5月16日無事帰国。

ぶらり散策の会始末記

山口 隆司
(理工・板橋区在住)

第四回を迎えた恒例の「ぶらり散策の会」は七月九日(土)一〇時半、四六会矢口一氏の特参加含め十五名が横須賀の京急汐入駅に集結しました。当日はあいにくの雨、しかしそんなことでくじけてはいられません。目指すは三森さん案内での「軍港巡りクルージング」、どぶ板通り散策、三笠見学です。軍港巡りクルージングは海上

自衛隊と米海軍の艦船を海上から見る船旅で、若い女性ガイド(これがまたかなりの博識!)でイージス艦や護衛艦、潜水艦などを案内してもらいました。原子力空母のロナルドレーガンは不在だったのが残念でしたが、大満足の四十五分間でした。下船後はどぶ板通り散策です。地元の菊田さんの説明ではかつて通りの中央に流れていたどぶ川に蓋をしたことからこの名前になったとのこと。米軍や海上自衛隊向けの商店街だったというのですが、いまだにその名残を残しており、スカジャンやミリタリーショップ等独特の雰囲気の中を散策しました。

名物海軍カレーの昼食後は三笠公園内の記念艦「三笠」見学です。料金はシニア料金が五百円、六十五歳を過ぎると身分証明書は欠かせません。日露戦争で活躍した旗艦の艦内を見学し、省でした!



横須賀散策に参加した皆さん

締めは当然反省会、横須賀市内のB級酒場といった趣きの居酒屋で明るいうちから十五名が大いに盛り上がったことは言うまでもありません。さらに二次会終了後、私と幹事長は四六会総会後の二次会に参加するため、上野に向かいました。この日もオーバードリンクとなり、反省でした!

俳句投稿

三橋 隆
(文・成田市在住)



上原 秋雄
(文・佐久市在住)

咲き止めぬ水雨に折れし水仙や
早桜 一輪香る 鉢の上
山肌を 桜染めたり 薄紅に
風鈴や 散水ともに 庭清め
噴水の 舞に濡れしや 炎天下
雪降るや凍れる郷里の津軽かな

読売新聞 よみうり文芸
(平成二十八年六月二十九日長野版)

〈入選〉
山影は墨絵の如く臍かな

第18回総会おめでとうございます

【協賛広告】

(50音順)

白門四八会副会長

井 沢 和 夫

商学部経営学科

白門四八会会計監査

国 領 義 男

経済学部国際経済学科

社会保険労務士法人サトー代表社員

佐 藤 克 則

経済学部国際経済学科

白門四八会副幹事長

長 谷 川 孝 雄

理工学部工業化学科

白門四八会副幹事長

江 川 修 司

商学部商業貿易学科

白門四八会幹事

小 林 秀 男

文学部哲学科

白門四八会常任幹事

佐 藤 豊

経済学部産業経済学科

中小企業診断士・福田利夫事務所

福 田 利 夫

法学部法律学科

白門四八会副会長

榎 本 真 一

文学部哲学科

白門四八会副幹事長

小 林 裕

文学部文学科

白門四八会副会長

佐 山 洋 一

経済学部国際経済学科

白門四八会常任幹事・会計監査

藤 野 美 知 子

文学部哲学科

白門四八会幹事

太 田 哲 次

法学部法律学科

中央大学総長・学長

酒 井 正 三 郎

商学部商業貿易学科

白門四八会副会長

島 崎 修

理工学部電気工学科

白門四八会副幹事長

水 野 勝 敏

商学部商業貿易学科

学生会年次支部協議会大学支援委員長

小 田 真 一

商学部会計学科

白門四八会幹事

坂 本 賢 一

経済学部国際経済学科

(有)サポートコーポレーション
アドバイザー

東 海 林 正

法学部法律学科

白門四八会副幹事長

三 森 孝 悦

理工学部管理工学科

白門四八会幹事

金 子 健 治

法学部法律学科

白門四八会幹事

左 居 康 雄

法学部政治学科

白門四八会幹事

高 子 明 夫

経済学部経済学科

白門四八会会長

山 口 隆 司

理工学部管理工学科

白門四八会副会長

菊 田 和 行

法学部政治学科

白門四八会幹事長

佐 藤 愛 子

文学部文学科

(株)ニイクラ・コーポレーション

新 倉 利 明

経済学部産業経済学科

白門四八会幹事(関西)

横 田 利 久

商学部商業貿易学科